

野田市立あおい空指定管理者候補者 選定委員会（フォローアップ）会議録概要

開催日時	令和2年2月13日（木）午前10時20分から午前10時40分まで
開催場所	野田市役所5階 512会議室
出席委員	副市長（委員長）、総務部長（副委員長）、企画財政部長、保健福祉部長、管財課長
欠席委員	行政管理課長
事務局	障がい者支援課、行政管理課

1 開会

<委員長から開会の言葉>

2 議事

令和元年度（4月～12月）野田市立あおい空業務報告書の審査について
<事務局から令和元年度（4月～12月）野田市立あおい空業務報告書について説明>

<審議の概要>

- 業務報告書1ページの個人情報の適切な保護が図られていることについて、職員用のマニュアルはあるのか。
→ 個人情報保護管理規程を策定し、採用時に研修を実施している。また、市の主催する個人情報保護研修にも参加し、事業所内に周知している。

- 業務報告書1ページに緊急時の危機管理への取組状況として、火事を想定した訓練を行っている、利用者を避難させる訓練は実施しているのか。
→ 6月18日、9月19日及び11月7日に地震からの火事を想定し、利用者を避難させる訓練を実施した。

- 日中一時支援において、医療的ケアを必要とする利用者の受入れを来年度から開始する予定のはずだが、看護職員の配置状況はどのような状況か。
→ 指定管理者が職員募集を行っているが、採用に至っていない。指定管理者の法人内の職員体制で対応可能な日数から事業を開始し、早急に開所日全日に対応できる体制の構築を目指す。

- 業務報告書2ページの人員配置について、生活支援員が年度途中で2人退職し、欠員が生じたとあるが、ほかの職員への影響はなかったのか。
→ 管理者、サービス管理責任者、リーダー等が職員のフォローを行ったことによ

り、支援の質を低下させることはなかった。しかし、欠員により職員配置に余裕がなく、外部研修等の受講を制限せざるを得ない場合があった。

○ 業務報告書10ページの事故、要望及び苦情対応状況について、苦情や要望の記載がないが、1ページの利用者等の要望、苦情への取組では、家族からの意見や要望を聞き取り、その都度対応したとあるが具体例はあるか。

→ 台風19号の接近の後、保護者から各種ハザードマップがあるのかと指定管理者経由で相談があったため、担当課で調達し配布した。また、保護者から障害福祉サービス等の詳細について質問を受けた際に指定管理者と連絡を取りながら回答した。

○ 業務報告書13ページの収支状況報告の収入について、本部負担金とはどのようなものか。

→ 当初予算では、事業所単位の決算が赤字の見込みだったため、法人本部から補てんを受けることを予定していたので計上したものである。

○ 業務報告書14ページの収支状況報告の支出について、本部負担金及びその他の支出とはどのようなものか。

→ 職員の雇用、賃金の支払い、契約の締結等は事業所ではなく法人本部が一括して行っており、そちらに係る経費を本部負担金として計上したものである。

また、その他の支出については、前年度に過誤があった場合等に調整するための支出であり当初は計上していなかったが、必要が生じたため計上したものである。

<審議の結果>

令和元年度(4月～12月)野田市立あおい空業務報告書について承認

3 閉会